

過去の生涯学習・社会教育よろず相談事業（一部）

年度	市町村	テーマ	内容
平成29年	笠岡市	「社会教育委員に関する活動」	社会教育委員会と教育委員会の連携強化や社会教育委員の活動の活発化に向けての助言をいただきました。
平成30年	倉敷市	「倉敷市の家庭教育支援」	家庭教育支援を充実させていくために、教育委員会としてどのような支援ができるのかについて助言をいただきました。
令和2年	勝央町	「生涯学習に関する事業立案をおこなうためのニーズ調査について」	調査対象や調査方法、調査内容、実施時期、集計方法・分析等の助言をいただきました。
令和4年	津山市	「中央公民館の今後の立ち位置と役割について」	地域の中で担う役割や、今後、「学び」を中心に据えた地域づくりの拠点としての在り方について助言をいただきました。
令和5年	吉備中央町	「アフタースクールの立ち上げについて」	「学校と地域がどのように協働していくか」「アフタースクールのプログラムはどのように作成していくか」を中心に、今後のアフタースクールの在り方について助言をいただきました。
令和6年	久米南町	「久米南町における家庭教育支援チームの今後のあり方について」	家庭教育支援チームだけでなく、多くの方と連携しながら、家庭教育支援に取り組んでいける体制づくりについて助言をいただきました。
令和7年	津山市	「第5次津山市生涯学習推進計画について」	リスキリングやリカレント教育の意義や捉え方、生涯学習推進計画の中にこれらの視点や方向性を反映させることの重要性などについて助言をいただきました。